ホームズの帽子(ぼうし)

わあ
そのバス
そのバス
1934年
ロンドン
タン
ギョ！
まあ
なんでしょ
長い髪
ボソボソ
いい年をして！
女ではあるまいし

シャーロックホームズの帽子だ
……ア
ああ
長い髪だねあなた人間？
いや魔法使いさ！
ほんとうだあなた
魔法使いの目をしてる
バイバイぼうや
フッへんな子だな
バイ
オービンさん！髪を切れって？ついに…！
ああ！
切ってくれバッサリとな！
イキにグレーのタータンなぞ着て
ブー！
魔法使いの目ね
魔法使いも今日で廃業だ

髪を切りたまえジョン・オービン！
ジェルソン社長から新刊の企画を聞いておまえを使おうと思ったんだ
だってね髪の長い人間の方が霊感が働くっていうから
マック編集長
クレイバスがイゾルデ嬢に毎日白バラを贈ってるそうだぞ
オービン年はすぎるぞ　考えろ
たとえば部屋のくらがりに
不思議な気配を成したり
五方星形の陣の中
血のさらならべて魔物を呼んだり
古い時間はもうすぎた
今は夢路の扉を閉じぬ
いか…がオービンさん
けっこうなかなかいい

わたしは男の人の仕事にモンクを言う気はないわよ
ただ髪の長い夫はいやだっていうのよ
みごとな白いバラですことお嬢さま
ええケイシイ・クレイバスからよ
ところで今夜はお客さまですって？

よく決心がついたぜジョン・オービン
さァジェルソン社長宅へ直行だ!
一回転する車輪の下にひかれてくだけるわたしの魔物たち
許せわたしはイゾルデと結婚するぞ!
これはめずらしいジョン・オービン!
クレイバス!
きみも来てたのか
ネス湖へ怪物さがしに行ったと聞いてたが!
お嬢さま!! お客はマック編集長にクレイバスに
ジョン・オービンですよ!
しかも髪! 髪を切ってきてます!!
なんですってえ!?

イゾルデ イゾルデ 結婚してください
あなたが髪を切ったらね
でも
もちろん彼はおぼえていたんですよ!
六年もまえのことよ!
イゾルデ イゾルデ
それならしかたがない
あの時あの人はわたしより魔物の方を選んだのよ!
一九九回目の魔法陣をかいたと聞いたが悪魔は出たかね!
そんなヒマなこたもうせんよ わたしもいつまでも若くはないし
おおまたバッサリ切ったね オービン
はァ わたしもそろそろ身をかためようと思って
ム! イゾルデにちょっかいを出す気だな ヒッコメ エセ魔法屋
バチ
ウセロ エセ降霊術師
じつは今夜二人に来てもらったのは こんど出す「怪奇と幻想」誌のことなんだが
お嬢さま
バサッ!

ザザザザ
キャーッ
なんだ!!
どろぼうか!?
どろぼうですって!?
どろぼう!!

グレイ・ダグラスのターターン・スーツ
あ!? きみ今朝の…!
知りあいかオービン!
なにをしているこんなとこで
いや あの
木登りしてたんだよ
登れるか友だちとかけたんだ昼間だとみつかっちゃうだろ
なんと…!!
あ…う…
髪切ったんだね魔法使い
で あなたこんなとこでなにしてるの
子どものいたずらでしょ おおイゾルデ お美しい わたしが贈った白バラの精のごとく
アハーン
知ったことじゃない
ごいっしょにあつい お茶いかが? ここは寒いわ

あなた オービンさんの お友だちなの? 初めまして お名まえは?
エドガー
あなた 彼が 髪を切った わけを知って て?
さァ
それより バラをわたす チャンスをなくして こまってますよ 彼
いいのよ 六年わたしを 待たせたんですもの 少しじらせて やるわ
な なんだ なんだ あのガキは
知りあいだと 今朝 一度 会ったばかりだぞ
オービン バラがムダに なりそうだねえ
あなたはそれで かけに勝った のかしら?
負けですよ 登るまえに みつかっちゃっ たんだから
バ…バ バラをムダには せんぞ
ガキは あとだ! あとで 家まで送って 家人に きつく 注意してやる じゃましや がって!
ムムッ クソッ

サワ
お父さまたち なにを今夜は あつまって お話なの？
新刊誌の ことさ タイトルは 「怪奇と幻想」！
売れる本に するぞ！ そのための 企画会議だ
この お二人に 協力して もらう！
まァ おもしろそうねェ バトゥラー
いえ おばけは きらいです そんなこわいの
ばけものは こわくなんか ないですよ！
そりゃ こわいから おもしろいんじゃ ないのかね！
ム！

人間にはこわいもの見たさの心理があるこいつを強調してこわい　ぶきみ　そんな本をつくりゃいい！
わたしをだれだと思ってるロンドン一の降霊術師！
へえこわいってどれぐらいこわいの？
見たことあるの？
ケイシイ・クレイバスですぞ！
ああ魔物を呼び出すわけ
魔物はオービン
わたしのは真に科学的な霊の研究なのです！
「怪奇と幻想」って科学の本？
きみね――
霊の存在を知らんのかね
霊は万物にある
花　虫　鳥　犬
もちろん人間にも生命あるものすべてにだよ
霊がからだからはなれると死んだ肉体のみが残るんだ

アハ…！まさか！
ぼくにはそんなものないよ

人間は霊をもってるんだよ！

ぼくは人間じゃないもの
こりゃいいい！

オービンさんあなたのお友だちはあなたのたいへんなファンのようね？
じつにふざけとる！
こりゃいいい！こりゃいいい！
イ イゾルデ

人をおちょくる本をつくるつもりですかね！
いや季刊としても四千部は出したいですな
そうスリリングになあオービン
えくくえいいじゃないですか「ぼくは人間じゃない」なんてタイトル

世の中不景気ですからこういう時こそ人びとにごらくを与えるべきです
ハッタリをきかせてスリリングにミステリアスに
ほーほ
四千といわず五千部出しましょう！

お仕事ねっしんねオービンさん
これまではキルケニー猫だチェシャ猫だ
マンドレイクだ一つ目巨人だと
北へ南へ海山こえて走り回っていらしたのに
…そんなのはこんどから自分の書く本の中でやりますよ
もも もうぼくも年ですからね！いつまでも若くないし…
ここらで腰をおちつけ職をもって
そーそー
ハハハハハ
なんで彼は
つい二か月ほどまえもわたしは霊を呼び出しましたが
子どもの霊なんです 母親は泣きだしましてね
キラ
イギリスこの歌と伝説の宝庫

それぞれの家の
柱のかげに
森の泉に
古い城に
どれほどの
小妖精が
魔物が
かくれてるか
人びとが
いかに
それらを愛し
伝説として
伝えているか
この寒い
国の人びとの
たれもがそれを
愛し
さがして
るのではないか
だからぼくも
その存在を
愛し
信じられる
そしてぼくが
なにかの
妖精に
出会っても
見せ物に
したり
大衆に
さらしたり
せずに
ぼくもまた
伝説にたくして
そっと後世へ
伝えたいと
思って
きたのだ
髪を
切ったの
魔法使い

オービン！彼はいったい何者だ！
え!?彼!?
さっきから人をこばかにした目で
ばかになんかしてないよ降霊術なんて
たいていが自己催眠だって言ったんだ
わしはほんとうの降霊術師だ!!
クレイバス
わしには霊力があるんだ
出してみちゃどうだ！クレイバス
そして…
へ!!
そうだ！そしてうまく霊が出たら創刊のトップを実体験としてかざれるぞ
企画会議に霊が出た！
そう六千部はかたい！
六千部
トップ
名声！

わ　わたしは失礼させていただきます
オバケには会いとうございません
まァバトゥラー
クレイバスさんわたしは平気よ
すこしこわいけどおもしろそう
名声！

おい　きみどこへ行くねエドガーくん？
いいとこできみにげてもらっちゃこまる

わたしは降霊術師だきみの家族の霊を出してみようじゃないか！

ではロウソクのあかりをいいですか静かに声を出さずに
霊はさまざまなことで訪れを告げますたとえばロウソクの炎をふきけしたり
コップをこわしたり本のページをくったりキヌズレの音をたてたり…です
でもおどろかないで
ではみな手をつないで
きみの
なくなった身内の名を言いたまえ

ムリだと思うけど
育ての親に老ハンナなどいたけど
二百年前に死んだけど
エドガーそんなご先祖じゃなくってもっとあなたに近い人

………
呼んでみせると言ってるんだわたしは

妹を呼んでみて

なくなったのは？
十三の時

名まえは

メリーベル

静かに手をはなさないように！
わたしの霊力で彼女を呼ぶ……
来たらきみが質問をするんだ……いいか……いいか

キャアア
ガタ
あかり！
あかりを

パ
ッ
クレイバス！
どこへ行ったんだ？
知らん…外へいつ出たのかね
いない
クレイバス！
ケイシイ・クレイバス！
まさか消えたんじゃ？
そんなばかな
きっとわたしたちをおどかそうとして逃げたのよ
人がわるい
とんだ降霊術師だ！

き…み
だんなさま
だんなさま
上の部屋に
人かげが…
書庫の
あたりで
クレイバスか!?
クレイバス!
こ　こりゃ
どろぼうだ!
書棚が全部
あいてる!
通気窓が
あいてる
あそこから
入ったんだ
でも
あんな
せまいとこ
子どもでも
なきゃ
ムリです
なにが盗られたんだ!!
ここは絶版の
古書ばかり
あったんだぞ
…

エドガーは!?
上じゃ?
クレイバスさん
はいらして?
いや!
いや…!
じゃ
まだ近くに
いるはずだ
待って
ジョン・
オービン
あなたが
この花を
持ってらした
わけを
言って…
それどころか!!
クレイバスは
消えたんだ!!
あの子は
魔物だぞ
!!
ジョン・
オービン!!
ショ
ーン!
…

魔法使いの
目をしてるね

「ホームズの帽子」
昭和50年９月

ポーの一族 第二巻——**終わり**——